

東京都による東日本大震災犠牲者の火葬受入について

瑞江葬儀場での読経献香に関する報告書

- ◇ 実施日 4月1日（金）～4月7日（木）／4月14日（木）
- ◇ 火葬受入 東京都建設局公園緑地部 管理課・霊園担当
- ◇ 使用施設 瑞江葬儀所 東京都江戸川区春江町3－26－1
- ◇ 読経受付 財団法人全日本仏教会・東京都仏教連合会
- ◇ 協力 江戸川仏教会様・大雲寺様・都内各御寺院様



東京都仏教連合会

東北地方太平洋沖地震における犠牲者の火葬協力については、仙台市の東京都被災地支援宮城県事務所が宮城県等と調整を進めてきました。

この度、犠牲者の方々のご遺体について、地元自治体からの要請を受け、東京都では下記の通り東京都瑞江葬儀所で火葬する体制を整え、受け入れることとなりましたのでお知らせします。

1. 受入施設 東京都瑞江葬儀所
2. 受入可能数 一日当たり80体程度 計500体程度
3. 受入期間 平成23年3月29日（火）から4月4日（月）まで
なお、この受入期間中は一般の方の火葬受入は中止します。
4. 申込日時 平成23年3月26日（土）から4月3日（日）まで
全日、午前9時から午後7時まで申込みを受け付けます。
5. 申込方法 地元自治体からの申込みに限ります。



瑞江葬儀所における受入準備（2011.3.29）



3月29日（火） 午前11時 東京都の担当者と話し合い

東京都建設局公園緑地部	管理課・霊園担当課長	臼井きく子
東京都公園協会	瑞江葬儀所管理事務所 主事	大久保彰彦
東京都仏教連合会	事務局長	新倉 典生

瑞江葬儀所において「被災地のご寺院方に代わり、都内の仏教会や僧侶の方々が犠牲者に対しお祈りを捧げたい」と要望したが、東京都側は「原則として所内に立ち入ることは出来ません、読経についてはご遠慮願いたい」とのこと。

交渉の結果、東京都が正門前に献花台を設け「その付近であれば仏教会の責任において、読経献香を行ってもよい」との許可を得た。（瑞江葬儀所にて）

3月29日（火） 午後5時 （財）全日本仏教会と東京都仏教連合会による会議

東京都建設局から電話にて「火葬実施は4月1日からの4日間です」との連絡があり、全日本仏教会と東京都仏教連合会が協議の結果、地元である江戸川仏教会（関康道会長）に協力を仰ぎ、「読経献香のご案内」を東京都仏教連合会の役員にFAXにてお知らせすることを決定。（浅草涼源寺にて）



瑞江葬儀所門前の様子と看板（2011.4.1）

4月 1日（金） 午後2時 瑞江葬儀所にて読経献香の供養はじまる

【受付：中村甲広報文化部次長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

午後1時過ぎに被災地である宮城県名取市よりご遺体が到着、午後2時より正門付近での読経献香の供養がはじまり、午後5時に受付を終了。



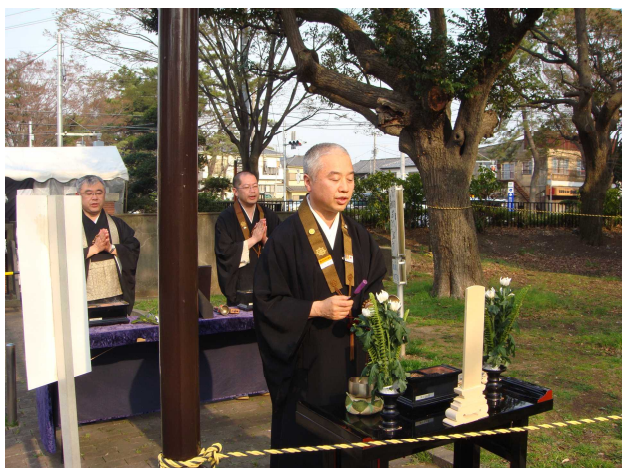
読経・献香に集まる都内僧侶の方々（2011.4.1）



4月 2日（土） 午前10時 2日目の読経献香

【受付：藤田宗玄国際部次長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

昨日に続き、宮城県名取市よりご遺体が到着。全日本仏教会の戸松事務総長、東京都仏教連合会の山田理事長らが訪れ、読経献香は午後4時に終了。



全日本仏教会 戸松義晴事務総長（2011.4.2）



東京都仏教連合会 山田一眞理事長（2011.4.2）

4月 3日（日） 午前10時 東京都建設局から火葬受入延長との連絡あり

【受付：西野良嘉広報文化部次長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

東京都建設局から「火葬の受入を4月7日まで延長する」との連絡あり。
全日本仏教会、江戸川仏教会と話し合い、瑞江葬儀所にての読経献香を延長することを決定し、東京都仏教連合会の役員にFAXにて連絡。
この日も宮城県名取市よりご遺体が到着し、読経献香は午後4時に終了。



祈りを捧げる神道、キリスト教、立正佼成会、檀信徒の方々（2011.4.2）



4月 4日（月） 午前10時 4日目の読経献香

【受付：藤田宗玄国際部次長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

宮城県の多賀城市、七ヶ浜町よりご遺体が到着。読経献香は午後4時に終了。
葬儀所近隣の瑞江地区町会からのご厚意によりテントを設置していただいた。



町会の方々に設置していただいたテント（2011. 4. 4）

4 月 5 日（火） 午前 1 0 時 5 日目の読経献香

【受付：垣内善勝財務部長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

宮城県名取市よりご遺体が到着。読経献香は午後 4 時に終了。



テント内での火葬供養（2011. 4. 5）

4 月 6 日（水） 午前 1 0 時 6 日目の読経献香

【受付：三浦一実社会人権部次長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

大勢の都民が献花に訪れ、1 日からの 6 日間で約 2 0 0 0 の花束が手向けられた。
読経献香は午後 4 時に終了。



正門前の献花台と所内に飾られた献花（2011. 4. 6）



4月 7日（木） 午前10時 7日目の読経献香

【受付：田代弘尚社会人権部次長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

宮城県名取市よりご遺体が到着。読経献香は午後4時に終了。



江戸川仏教会 関康道会長



東京都仏教連合会 新倉典生事務局長（2011. 4. 7）

4月 7日（木） 午後4時 東京都建設局から火葬受入延期との連絡あり

東京都建設局から「宮城県名取市からの要望で4月14日に、再度、瑞江において火葬受入を実施する」との連絡があり。急遽、連合会事務局が対応し、江戸川仏教会と瑞江葬儀所前の大雲寺様に17日の読経及び境内地の提供を依頼した。

4月 8日（金） 午前10時 宮城県名取市役所へ「火葬供養」につき電話報告

名取市の市役所に「火葬供養」につき、これまでの経緯を電話にて報告した。

ご遺体の送り出しを担当なされた生活経済部の木村敏課長は、仙台市太白区にある真宗大谷派宝林寺の副住職であり、現在は名取市役所に勤務している。

この度の東京都の火葬受入に際し、東京都内ご寺院方による読経献香の厚意に対し、被災市民と市役所を代表して感謝のお言葉をいただいた。

「14日に最終のご遺体と共に上京する」との事、瑞江での対面をお約束した。

地域 江東 14版 2011年(平成23年)4月8日(金曜日) 位置 宣 衆 戸

都内で犠牲者火葬

江戸川 宮城から受け入れ

東日本大震災の犠牲者の都内での火葬受け入れが17日、江戸川区春江町の都瑞江葬儀所で行われ、宮城県内の127遺体が荼毘に付された。うち102遺体は身元不明者、葬儀所前では連日、地元住民らが献花に訪れ、都内の僧侶たちが読経を行った。火葬受け入れは11日以降、他の火葬場でも行われる。多数の犠牲者が出た大震災では、火葬場が足りず、土葬で仮埋葬されたり、他の自治体に搬送されたりしている。都は宮城県の要請を受け当初3月20日、4月4日に計500遺体を受け入れる予定だったが、身元不明遺体の検視などに時間がかかり、開始が遅れた。7日は同県名取市の犠牲者15遺体を納めたひつぎが大型トラックで搬入された。献花に訪れた同区之江、荒木ときさん(71)は「戦争で父を、東京大空襲で祖父を失った。戦後66年で、こんな悲劇がまた起きるなんて……」と声を詰まらせた。葬儀所前で読経を行って、所属する寺の僧侶たちで、被災地の僧侶からの要請もあったという。事務局長の新倉典生さん(48)は「宗派を超えて犠牲者を弔いたい」と手を合わせた。11日からは都がトラックを手配して同県の各自治体から遺体を搬送し、同葬儀所や葛飾区にある四ツ木斎場など民間火葬場で火葬を行う。



瑞江葬儀所の正門に設置された献花台の前で手を合わせる人たち（7日午後）

あすの天気
4月9日(土曜日)
通日 99
旧3月7日<先負>
月齢 5.5
(正午)

目出	5.18
目入	18.09
月出	8.33
月入	23.26
満潮	6.59
干潮	20.55
干潮	1.28
(中潮)	14.08

花情報
8日
非常災害
都区部

100億円寄付
ソフトバンク社長
(やす彦)

読売新聞による報道 (2011. 4. 8)

4月11日（月） 午前11時 民主党の石毛しげる都議が名取市へ

曹洞宗の僧侶でもある民主党の石毛しげる都議会議員が宮城県名取市役所を訪問し、瑞江葬儀所に於ける犠牲者火葬に関する仏教会の活動を報告。

4月14日（木） 午後12時 8日目の読経献香、名取市役所の方々と対面

【受付：垣内善勝財務部長（全仏）・東京都仏教連合会・江戸川仏教会】

正午過ぎ、3台の大型トラックにて34体のご遺体が名取市から搬送された。

同行なされた名取市役所の木村敏課長と対面し、被災地の近況などを伺いながら、この度の犠牲者火葬に関する「報告書」を手渡した。

「名取市の震災犠牲者に対し、ご回向いただいた大勢のご寺院方へ感謝いたします。被災地でもテレビのニュースで拝見し、有り難く思っております。ご恩は忘れません」とのお言葉と共に、被災地寺院に対する支援、要望など貴重なご意見を頂戴した。

この日までマスコミ取材はNHK他10社。8日間にわたる東京都瑞江葬儀所での火葬供養は終了した。連日受付を手伝っていただいた吉田泰樹師、大坂浩規師、北里康記師に感謝申し上げる。

4月1日より14日まで、火葬実施8日間

火葬御尊霊 161霊

献花者 約 2100名

僧侶・宗教者 延べ約 500名

震災犠牲者に対し、被災地のご寺院様に代わり
懇ろなるご回向をたまわりましたご寺院様に心より感謝申し上げます。

財団法人 全日本仏教会はじめ
地元の江戸川仏教会の諸大徳、瑞江葬儀所前の大雲寺住職 西城宗隆僧正
並びに近隣町会の皆様方には
読経、献香から、駐車場や休息所、テントなどのご提供までいただき
衷心より篤く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

未曾有の災害により被災なされた大勢の方々に心よりお見舞い申し上げます。
また、悲しくも犠牲になられた御尊霊のご冥福をお祈り申し上げますと共に
ご家族、関係者の皆様方に衷心よりお悔やみ申し上げます。 合掌

以上、ご報告申し上げます。

平成23年4月14日

東京都仏教連合会 事務局長 新倉典生